

10月23日(金)
公開研究会

- 9:40 午前受付
- 10:00 **学校参観**
(ボランティアガイドが案内します)
- 12:00 (移動・昼食)
- 12:30 午後受付
- 13:00 **70分授業公開**
(各教科エリア)
- 14:10 (移動)
- 14:20 **全体会**
(アリーナ)
- 15:40 (移動)
- 15:50 **分科会**
(授業研究会)
(授業会場)
- 16:40

公開授業

クラス・授業者	授業紹介
国語 3年2組 高久五月枝	現代版「君待つと」で古人の心に迫ろう 「君待つと」の和歌から1句を選び、作者の伝えたかった思いを端的な言葉で表現します。それを現代風にイメージし直して短歌を作り、もとの和歌と読み比べて古人のものの見方や考え、和歌の魅力を語り合います。
社会 2年4組 岡本浩之	日清・日露戦争における東アジア進出 なぜ明治政府は清やロシアと戦ったのか。このことを、世界情勢に着目しながら、ビゴアの風刺画、国際情勢図などの様々な資料から探し出します。また、日清・日露戦争の是非についても考えていきます。
理科 3年1組 金鑄善朗	電気分解、電池のしくみを解明しよう なぜ水溶液に電流を流すと電気分解ができるのか？なぜ塩酸に異なる金属を入れると電池ができるのか？これらの現象をイオンのモデルを使って解き明かしていきます。
音楽 1年3組 福塚香織	聴き手に伝わるように工夫して表現する 「夏の思い出」を題材に、歌詞やメロディ、尾瀬の映像などからイメージをふくらませる。さらにそのイメージが本当に聴き手に伝わるように、声や表情にも気をつけながら、グループで歌い方を工夫していきます。
保健 1年5組 三上 薫	即興表現でダンサーになろう！ 即興表現は「つくる」「踊る」が一体となった活動であり、一人ひとりの瞬間的な動きは生き生きとしておもしろい。他者とのコミュニケーション活動を通して、共に踊る仲間と共感し合い、恥ずかしがらずになりきって踊ることの楽しさを味わう授業
家庭 2年2組 村中和代	健康的な食生活 一情報を利用して食品を選択しよう 様々な食品が溢れる中で、健康的な生活を送るためには、何をどのように選択し、毎日の食生活を営んでいくかが重要です。情報を利用して食品を選択していくことの大切さを、グループでの話し合いや実習を通して学習し、自分の食生活を見つめ直していきます。

全体会

- 生徒挨拶 代表：パープルクラスター長
- 研究経過報告 研究主任 牧田秀昭
- シンポジウム 『本音で語る至民中学校』生徒たちが至民中の教育を本音で語ります
コメンテーター：松木健一先生（福井大学大学院教育学研究科教授）

アドバイザー

- 松木健一先生
(福井大学大学院教育学研究科 教授)
- 淵本幸嗣先生
(福井大学大学院教育学研究科 准教授)
- 北田佳子先生
(福井大学大学院教育学研究科 研究員)
- 小林真由美先生
(福井市教育委員会学校教育課 指導主事)

諸連絡

- 資料代 500円
当日受付にてお願いいたします。
- 地域や保護者の方にも公開します。
- 駐車場に限りがありますので、お車の場合は相乗りをお願いします。できるだけ公共交通機関、タクシー等でお越し下さい。
- 昼食の準備は予定しておりません。昼食場所は準備させていただきますので、各自ご持参下さい。
- 参加を希望される方は、FAX、電話、Eメール等で、10月16日までにお知らせ下さい。

新至民中学校

福井市特別研究指定校／福井大学教職大学院拠点校

第2回公開研究会

学びと生活の融合

—異学年型教科センター方式を運営する—

平成21年10月23日(金) 24日(土)

特別ゲスト：ペンティ ハッカライネン (フィンランド オウル大学副学長)

ご挨拶

2年目となる今年度は、キャリアデザインプロジェクトをメインとして、異学年クラスターの質の向上を図っています。21世紀型の学力・資質を培う至民中学校の取組の今を公開します。

校長 津田由起枝

予告 10月23日発売予定 (本校で当日販売します)

「建築が学校を変える

—福井市至民中学校の学校づくり物語—

しみん教育研究会 編著 鹿島出版会 発行 定価 2800円(予価)

行政、建築、研究者、教員が協働して生まれた至民中学校。それぞれの立場から描き出した、学校づくりのドキュメンタリー。

10月24日(土)
国際フォーラム

- (しみんホール)
- 8:30 午前受付
- 9:00 開会のセレモニー
- 9:15 **ワークショップ**
至民中学校の取組を元に、これからの教育の在り方を考えます
- 10:45 (移動)
- 11:00 **講演会**
- 11:45

ワークショップ

テーマ	提案者(至民中教諭)	アドバイザー(予定)
A これからの学校運営を考える	大橋 巖	松田 泰 俊 (伊那市教育委員長) 渡辺 本 爾 (前福井市教育長)
B 教師の協働を考える	牧田 秀 昭	石川 英 志 (岐阜大学)
C 地域と学校の間を考える	高村 祐 司	山下 忠 五 郎 (前至民中学校長)
D 異学年協働を考える	岡本 浩 之・金鑄 善 朗	淵本 幸 嗣 (福井大学)
E これからのカリキュラムを考える	村中 和 代・高間 祐 治 齋藤 雅 宏	北田 佳 子 (福井大学) 八田 幸 恵 (福井大学)
F 建築と教育の間を考える	柳川 奈 々 (設計工房頭塾)	松下 聡 (福井大学)

講演会 「フィンランドの教育、そしてナラティブな学習」 講師：ペンティ ハッカライネン

フィンランド、オウル大学副学長、教師教育学部教授。ヴィゴツキーの流れを汲む教育心理学、早期教育の研究者。フィンランドの著名な活動理論の研究者、ユーリア・エンゲストロームからも高く評価され、カナダ、サイモン・フレイザー大学やカリフォルニア大学サンディエゴ校と一緒にユネスコ関係のプロジェクト研究を進めるなど、国際的に活躍している。ミルダ・ブレディクトは夫人で、オウル大学の講師。創造的な遊びについて実践的な研究に取り組んでいる。

昨年都留文科大のフォーラムで来日された折、至民中の取り組みを聞いて関心をもち、中学生の学習を至民中で見ることができると楽しみにされている。

至民中学校公開研究会
参加申込書

学校名(所属)	住所・電話番号
---------	---------

職名	ご芳名	参加分科会	午前参観	ワークショップ	講演会

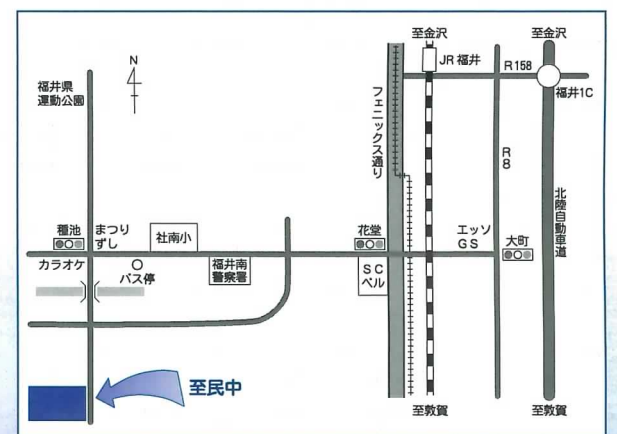
福井市至民中学校

〒918-8032 福井市南江守町65-20
TEL:0776-35-3840 FAX:0776-35-8012
E-mail:shimin-j@fukui-city.ed.jp
http://www.fukui-city.ed.jp/shimin-j/

(担当：牧田秀昭)

(教科名) (参加なら〇) (A~F) (参加なら〇)

アクセス



バス：JR福井駅—(約20分)—京福社団地入口下車 (徒歩10分)
【JR福井駅西口から出て市内バス乗り場⑧より】
【70・71運動公園線 77清水山線】
北陸自動車道：福井IC→国道158号線西へ→
国道8号線南へ→大町交差点西へ
交通機関(時刻表等)
JR西日本 http://www.jr-odekake.net/
京福バス http://bus.keifu.co.jp